

令和2年度の主な取組案

令和2年3月13日

次世代モビリティサービスの在り方に関する検討会
事務局

令和2年度に実施する主な取組案

①.市町村との連携促進

- ・オブザーバーとして参加している大分市や由布市、日田市など、次世代モビリティサービスの導入に挑戦している市町村の委員就任。
- ・次世代モビリティサービスの導入を今後検討している市町村の、オブザーバーとしての参加。

②.R1実証実験のフォローアップ及びR2実証実験の検討

- ・今年度実施した実証実験について、費用対効果等を踏まえ、持続的にサービスの導入が可能か関係者と調整。「福祉施設における共同送迎の可能性の検討」等、今年度の実証実験を踏まえた新たな展開の検討。
- ・「高齢者の移動手段の確保」及び、「福祉施設の通所送迎の効率化」と異なるテーマの実証実験について検討。検討を踏まえ、実証実験の実施に向けた関係者との調整等。

実証例:「観光地域、大規模イベント施設アクセス対策」「MaaS実現に向けた移動の効率化」等

③.シンポジウムの開催（仮）

- ・事業者や利用者、市町村等幅広く次世代モビリティサービスの理解を深めていただき、サービスの「改良」や「横展開」、「利用促進」に繋がるよう、シンポジウムを開催予定(予算要求中)。
- ・内容は、他地域の先進的事例を紹介いただく「基調講演」や、大分県の進むべき姿を議論する「パネルディスカッション」、検討会の取組の横展開を図る「実証実験報告」等を想定。